



「人からです」

と旧日本軍の従軍慰安婦問題を調査する意義を強調する。

国連人権委特別報告者として
慰安婦問題を調査する

リンダ・チャベスさん

スタッフを皮 二十六人で構成される国連人権委員会・差別防止小委員会の専門委員の一人に。民権委員会の慰安婦問題には女性の立場から強い関心を寄せ、韓国で、一貫してなどアジア地域を訪れ、犠牲となった旧日本軍の従軍人権問題など慰安婦の実態を明らかにしたいと述べ、要請があれば日本も訪問したいとの希望を持っている。

レーガン大統領のホワイ トハウスで渉 題が細川新政権にとつて極 外事務所長に めて困難なことを認識しな

がらも、補償 については、 まず法的責任 の範囲を確定 した上で、日 本政府に一定

戦時や国内武力紛争での組織的なレイプや、奴隸的行為を調査する国連人権委員会・差別防止小委員会の「特別報告者」に任命された。

米コロラド州立大、カリフォルニア州立大で学んだ後、下院の司法小委員会の

なったが、一九八六年の選 挙でメリーランド州から上 院議員選挙に立候補、落 選。その後、シンクタンク のマンハッタン研究所上級 研究員となり、米主要紙や CNNテレビのコメンテーターなどで活躍した。 九二年二月、学識経験者 (シュネップ、共同)

「慰安婦問題は単なる昔の戦争中の出来事と片付けるわけにはいきません。レイプ(性的暴行)は肉体的な侵略行為というだけでなく、政治的目的のために、現在も組織的に行われている」

93

1/30
①